

（別紙２）第３次広島市男女共同参画基本計画に掲げる指標（案）

第 2 次基本計画							第 3 次基本計画					担当課
施策の目標（指標） （第3次計画における5つの基本方針案に基づき並べ替え）	単位	実績値		目標数値	達成状況	次期計画における指標設定の検討	区 分	指 標 等（案）	目標数値 （目標年度）	指標等の設定に当たっての事務局の考え		
基本方針 1 あらゆる分野における政策・方針の立案及び決定への女性の参画の拡大												
審議会における委員数の割合が男女いずれも40%以上の審議会を増やす	%	37.7	32.4	100.0	×	変更 （指標の内容等の見直し）	変更 （指標の内容等の見直し）	成果指標	審議会委員における女性の割合を増やす	40.0% （R7年度）	・現行計画における指標については、第5次広島市基本計画で具体的に示された内容を引用して設定した。 ・第6次広島市基本計画では、具体的な指標は示されていない（「段階的な目標値の設定…を通じ、…女性の参画の拡大に取り組む。」のみ）ことから、指標の内容等を見直す。 ・見直し後の指標・目標数値は、国の第4次計画や多くの政令市の計画で設定されている内容と同様のものとする。	男女共同参画課
							新規	成果指標	女性委員がいない審議会をなくす	0 （R7年度）	国の第5次計画素案に「女性委員が一人もいない審議会等をなくすよう取組を進める」ことが新たに記載されたため、新たに成果指標として設定する。	男女共同参画課
市職員の管理職における女性の割合を増やす	%	10.3	12.5	16.0以上	×	継続	継続	成果指標	市職員の管理職における女性の割合を増やす	次期「広島市女性職員活躍推進プラン」に掲げる数値（策定中） （R3～R7年度）	現行計画で未達成であるため、成果指標として継続する（目標数値は策定中）。	人事課
行政委員会における女性委員の割合を増やす	%	36.4	42.9	40.0以上	○	継続		参考値	行政委員会における女性委員の割合		現行計画で目標数値を達成していることから成果指標としては設定しないが、参考値として定期的に状況を把握する。	人事課
市立学校教員の管理職における女性の割合を増やす	% 校長 教頭	19.9 24.2	25.1 34.5	30.0 40.0	×	継続	継続	成果指標	市立学校教員の管理職における女性の割合を増やす	校長 30.0% 教頭 40.0% （R7年度）	現行計画で未達成であるため、成果指標として同じ数値目標で継続する。	教育委員会 教職員課
補助金交付団体における女性役員の割合を増やす	%	36.5	39.7	40.0以上	×	削除 （正確な実態の把握困難）					組織形態が団体によって異なっており、女性役員の定義が一律ではなく、正確な実態の把握が困難であるため、地域活動の方針決定過程への女性の参画の促進における新たな指標として、次の「女性の広島市地域防災リーダーの数」の設定を検討する。	男女共同参画課
								（調整中）	女性の広島市地域防災リーダーの数		（所管課と調整中）	災害予防課
消防団における女性の中級幹部（分団長・副分団長の階級にある者）の数を増やす	人	1	21	27	×	継続	継続	（調整中）	消防団における女性の中級幹部（分団長・副分団長の階級にある者）の数		（所管課と調整中）	消防団室
基本方針 2 働く場における男女共同参画の推進と職業生活と家庭生活の両立												
民間企業（従業員数が101人以上の企業）における女性管理職の割合を増やす	%	12.0	11.5	15.0	×	継続	継続	成果指標	民間企業（従業員数が101人以上の企業）における女性管理職の割合を増やす	（国の第5次計画の策定状況を見て設定）	現行計画で未達成であるため、成果指標として継続する。	男女共同参画課
女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を策定し、女性活躍の推進に取り組む企業（従業員数が300人以下の企業）を増やす	社	—	62	50	○	継続	継続	成果指標	女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を策定し、女性活躍の推進に取り組む企業数（従業員数が300人以下の企業）	500社 （R7年度）	現行計画で目標を達成しているが、法改正により対象企業が拡大することから、新たな目標数値を設定の上、成果指標として継続する。	男女共同参画課
民間企業の男性の育児休業取得率を上げる	%	3.8	6.3	13.0	×	継続	継続	成果指標	民間企業の男性の育児休業取得率を上げる	（国の第5次計画の策定状況を見て設定）	現行計画で未達成であるため、成果指標として継続する。	男女共同参画課
男女共同参画に積極的に取り組む事業者の数を増やす （広島市男女共同参画推進事業者表彰の表彰事業者数）	事業者	44	53	60	×	R2は○	継続	成果指標	男女共同参画に積極的に取り組む事業者の数を増やす （広島市男女共同参画推進事業者表彰（一般表彰）の表彰事業者数）	75事業者 （R7年度）	・現行計画で最終年度に目標を達成することは確定しているが、当課の主要な取組事業の一つであることから成果指標として継続する。 ・目標数値は、毎年3事業者（過去5年の表彰事業者数の平均値）ずつ増加するものとして算定。	男女共同参画課
職業生活と家庭生活の両立に取り組む市内の民間事業所の数を増やす （県事業「仕事と家庭の両立支援企業登録制度」への登録事業所数）	事業所	406	521	470	○	削除 （目標達成のため）					現行計画で目標数値を達成している。なお、趣旨を同じくする上記の「男女共同参画に積極的に取り組む事業者の数を増やす（広島市男女共同参画推進事業者表彰の表彰事業者数）」において数値の推移の傾向を確認する。	男女共同参画課
働き方を工夫して、労働時間の削減に取り組む人の割合を増やす	%	—	52.6	50.0	○	継続	継続	成果指標	働き方を工夫して、労働時間の削減に取り組む人の割合を増やす	計画策定時の実績値以上 （R7年度）	【市民意識調査項目】 ・現行計画で目標数値を達成しているが、より高い数値を目指し、成果指標として継続する。 ・現行計画の目標数値についての明確な根拠がないことから見直しを行い、具体的数値ではなく計画策定時の実績値以上とする。	男女共同参画課
男性が家事・子育て・介護に関わる時間を増やす （年齢を問わず結婚している男性の平日1日当たりの家事・子育て・介護に関わる時間）	分	40	45	90	×	継続	継続	成果指標	男性が家事・子育て・介護に関わる時間を増やす （年齢を問わず結婚している男性の平日1日当たりの家事・子育て・介護に関わる時間）	計画策定時の実績値以上 （R7年度）	【市民意識調査項目】 ・現行計画で未達成であるため、成果指標として継続する。 ・現行計画の目標数値についての明確な根拠がないことから見直しを行い、具体的数値ではなく計画策定時の実績値以上とする。	男女共同参画課

施策の目標（指標） （第3次計画における5つの基本方針案に基づき並べ替え）							単位	実績値		目標数値	達成状況	次期計画における指標設定の検討	区 分	指 標 等（案）			目標数値 （目標年度）	指標等の設定に当たっての事務局の考え	担当課		
								策定時	H30					変更 （指標の内容等の見直し）	変更 （指標の内容等の見直し）	成果指標				成果指標	成果指標
市の男性職員の育児休業取得率を上げる							%	3.9	7.3	13.0以上	×	継続	継続	成果指標	市の男性職員の育児休業取得率を上げる			次期「広島市職員子育て支援プラン」に掲げる数値（策定中） （R3～R6年度）	・現行計画で未達成であるため、成果指標として継続する（目標数値は策定中）。 （次世代育成支援対策推進法の期限がR6年度までであり、当プランの数値目標もR6年度までとなる予定）	給与課	
保育園等入園待機児童の解消を図る							人	66	36	0	×	継続	継続	成果指標	保育園等入園待機児童の解消を図る			0人 （R7年度）	現行計画で未達成であるため、成果指標として同じ目標数値で継続する。	保育指導課	
放課後児童クラブ待機児童の解消を図る							人	247	85	0	×	継続	継続	成果指標	放課後児童クラブ待機児童の解消を図る			0人 （R7年度）	現行計画で未達成であるため、成果指標として同じ目標数値で継続する。	教育委員会 放課後対策課	
女性求職者の就職率を高める （ハローワークにおける女性の新規求職者（25歳～44歳）のうち就職した人の割合）							%	28.3	25.3	30.0	×	変更 （指標の内容等の見直し）	変更 （指標の内容等の見直し）	成果指標	女性（25歳～44歳）の就業率を高める			（目標数値は策定中）	インターネットの活用など求職手段が多様化する中、より正確な実態を把握するため、ハローワークに限らず様々な求職手段を利用した女性の就職率を指標とする必要があるが、適当なデータが存在しないため、現行計画の指標「女性求職者の就業率を高める」に替えて、新たに成果指標として設定する。	男女共同参画課	
「家族経営協定」締結農家数を増やす							戸	44	47	50以上	×	継続	継続	成果指標	「家族経営協定」締結農家数を増やす			50戸 （R7年度）	現行計画で未達成であるため、成果指標として同じ数値目標で継続する。 （目標値は、H18年度策定の「広島市食料・農業・農村ビジョン」において設定された数値（H27年度までに50戸とする））	農政課	
基本方針3 安心して暮らせる社会の実現																					
経済的な自立に向けて就業したひとり親世帯を増やす （高等職業訓練促進給付金受給者、母子家庭等就業・自立支援センター及び就労支援窓口登録者のうち、就業した者の割合・人数）							% 【人】	50.9 【221】	54.5 【277】	51.1 【248】	○	継続	継続	成果指標	経済的な自立に向けて就業したひとり親世帯を増やす （高等職業訓練促進給付金受給者、母子家庭等就業・自立支援センター及び就労支援窓口登録者のうち、就業した者の割合）			51.38% （R7年度）	・ひとり親に関する施策の成果を示す指標については、木谷会長からその重要性を指摘されていることから、成果指標として継続する。 ・目標数値は、第2次基本計画の見直し時（H26年度）から最終年度（R2年度）までの増加分（割合）と同程度として算定（人数は目標数値から除外し、参考数値とする）。	こども家庭支援課	
													新規	成果指標	「L G B T」の言葉の認知度を高める			計画策定時の実績値以上 （R7年度）	【令和6年度男女共同参画に関するアンケート調査項目（予定）】 第3次基本計画において、「多様な性のあり方の理解の促進と支援」を具体的施策として新たに盛り込む予定であることから、新たに成果指標として設定する。	人権啓発課	
若年求職者の就職率を高める （ハローワークにおける34歳以下の新規求職者のうち就職した人の割合）							%	27.0	21.3	28.4	×	削除 （直接的に関わらない）									雇用推進課
高齢者のうち、要支援・要介護状態になる人の割合を抑える							%	19.2	18.6	18.1	×	削除 （直接的に関わらない）									介護保険課
施設を退所し地域で生活する障害者の数を増やす							人	127	16	87.0	×	削除 （直接的に関わらない）									障害福祉課
子宮がん検診の受診率を上げる							%	45.1	H28 42.2	50.0	×	継続 （統合）	継続 （統合）	成果指標	がん検診の受診率を上げる			乳がん 50 % 子宮がん 50 % （R4年度）	・現行計画で未達成であるため、成果指標として同じ目標数値で継続する。 ・ただし、R5年度以降の目標数値については、次期「元氣じゃけんひろしま21」に合わせて見直す予定。 ・両検診とも同じ目標数値のため、1指標として統合する（実績値はそれぞれで把握）。	健康推進課	
乳がん検診の受診率を上げる							%	44.3	H28 42.5	50.0	×	継続 （統合）								健康推進課	
健康寿命を延ばす							年 女性 男性	72.19 69.96	H28 72.58 72.19	健康寿命の 延伸	○	削除 （直接的に関わらない）									健康推進課
成人男女の喫煙率を下げる							% 女性 男性	7.1 26.9	H29 7.3 26.7	喫煙率の 減少	×	削除 （直接的に関わらない）									健康推進課
基本方針4 女性に対するあらゆる暴力の根絶と被害者への支援																					
DV被害を受けた人のうち、だれ（どこ）にも相談しなかった人の割合を減らす							%	30.2	H29 41.7	15	×	継続	継続	成果指標	DV被害を受けた人のうち、だれ（どこ）にも相談しなかった人の割合を減らす			計画策定時の実績値以下 （R7年度）	【市民意識調査項目】 ・現行計画で未達成であるため、成果指標として継続する。 ・現行計画の目標数値についての明確な根拠がないことから見直しを行い、具体的数値ではなく計画策定時の実績値以下とする。	男女共同参画課	
DVの相談窓口を知っている人の割合を増やす							% 女性 男性	53.7 52.3	49.7 41.1	70.0 70.0	×	継続	継続	成果指標	DVの相談窓口を知っている人の割合を増やす			計画策定時の実績値以上 （R7年度）	【市民意識調査項目】 ・現行計画で未達成であるため、成果指標として継続する。 ・現行計画の目標数値についての明確な根拠がないことから見直しを行い、具体的数値ではなく計画策定時の実績値以上とする。	男女共同参画課	
過去1年以内に暴力を受けた女性被害者の割合を減らす							%	4.0	H29 4.4	2.0	×	継続	継続	成果指標	過去1年以内に暴力を受けた女性被害者の割合を減らす			計画策定時の実績値以下 （R7年度）	【市民意識調査項目（又は令和6年度男女共同参画に関するアンケート調査項目（予定））】 ・現行計画で未達成であるため、成果指標として継続する。 ・現行計画の目標数値についての明確な根拠がないことから見直しを行い、具体的数値ではなく計画策定時の実績値以下とする。	男女共同参画課	

施策の目標（指標） （第3次計画における5つの基本方針案に基づき並べ替え）		単位	実績値		目標数値	達成状況	次期計画における指標設定の検討	区 分	指 標 等（案）	目標数値 （目標年度）	指標等の設定に当たっての事務局の考え	担当課	
			策定時	H30									
基本方針5 男女の人権を尊重する市民意識の醸成													
男女の地位について「平等になっている」と感じている男女それぞれの割合を増やす		% 女性 男性	4.5 11.5	4.6 10.8	50.0 50.0	×	継続	継続	成果 指標	男女の地位について「平等になっている」と感じている男女それぞれの割合を増やす	計画策定時の 実績値以上 （R7年度）	【市民意識調査項目】 ・現行計画で未達成であるため、成果指標として継続する。 ・現行計画の目標数値についての明確な根拠がないことから見直しを行い、具体的 数値ではなく計画策定時の実績値以上とする。	男女共同参画課
固定的な性別役割分担意識を持たない男女それぞれの割合を増やす		% 女性 男性	62.3 53.5	72.2 64.0	80.0 80.0	×	継続	継続	成果 指標	固定的な性別役割分担意識を持たない男女それぞれの割合を増やす	計画策定時の 実績値以上 （R7年度）	【市民意識調査項目】 ・現行計画で未達成であるため、成果指標として継続する。 ・現行計画の目標数値についての明確な根拠がないことから見直しを行い、具体的 数値ではなく計画策定時の実績値以上とする。	男女共同参画課
全ての人の人権を大切にし、それを日常生活の中で態度や行動に表している市民の割合を増やす		%	75.4	H29 67.7	84.0	×	継続	継続	成果 指標	全ての人の人権を大切にし、それを日常生活の中で態度や行動に表している市民の割合を増やす	計画策定時の 実績値以上 （R7年度）	【市民意識調査項目】 ・現行計画で未達成であるため、成果指標として継続する。 ・現行計画の目標数値についての明確な根拠がないことから見直しを行い、具体的 数値ではなく計画策定時の実績値以上とする。	人権啓発課
男女共同参画推進センター利用者の満足度を高める		%	67.3	88.8	80.0	○	継続		参考値	男女共同参画推進センター利用者の満足度		現行計画で目標数値を達成していることから成果指標としては設定しないが、参考 値として定期的に状況を把握する。	男女共同参画課